

# 中小企業景況調査報告書

令和 5 年度

第1回 (令和5年4月～6月期)



岡山県商工会連合会

## 調査要領

### 1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

### 2 調査時期

令和5年4月～6月期の実績（6月は見込）及び令和5年7月～9月期の見通しを対象としたこの調査は、令和5年6月1日時点で実施した。

### 3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	"	15	3	3	4	5
岡山南	"	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	"	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	"	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

### 4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不变企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不变企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

## 目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 主要4項目及び業況判断D Iの推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

# 産業全体の景況概況

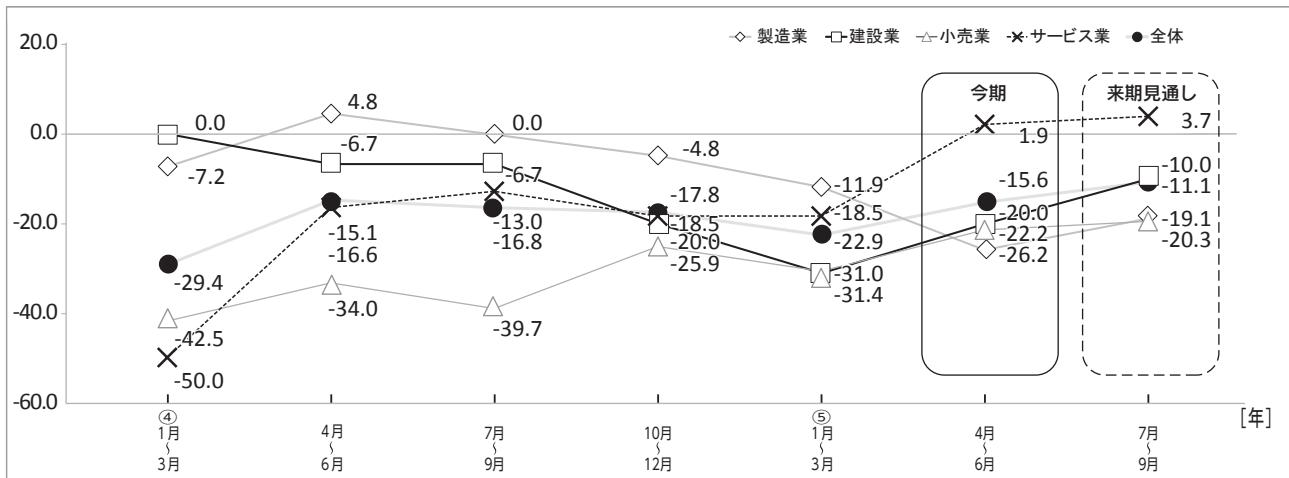
産業全体の業況DIは好転した。新型コロナの5類移行で、小売業、サービス業では景況感が改善傾向。物価高による消費抑制や利益圧迫の懸念は続く。

## (1) 産業全体の業況

産業全体の業況DIは、-15.6と4期ぶりに好転した(前期差7.3ポイント増加)。

来期は-11.1であり、業況低下判断が減少し、業況不変判断が増加する見通しとなっている。

<図1-1>業況判断DIの推移



## ●業況判断DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和4年7月～9月	-16.8	0.0	-6.7	-39.7	-13.0
令和4年10月～12月	-17.8	-4.8	-20.0	-25.9	-18.5
令和5年1月～3月	-22.9	-11.9	-31.0	-31.4	-18.5
令和5年4月～6月	-15.6	-26.2	-20.0	-22.2	1.9
令和5年7月～9月(予想)	-11.1	-19.1	-10.0	-20.3	3.7

:DI +50.1 ~ +100.0

:DI 0.0 ~ + 50.0

:DI - 0.1 ~ - 15.0

:DI -15.1 ~ - 30.0

:DI -30.1 ~ - 50.0

:DI -50.1 ~ -100.0

## ●業種別の業況・経営上の問題点

### 製造業 業況:14.3ポイントの悪化

経営上の  
問題点

- 第1位:「需要の停滞」
- 第2位:「原材料価格の上昇」
- 第3位:「生産設備の不足・老朽化」

### 建設業 業況:11.0ポイントの好転

経営上の  
問題点

- 第1位:「材料価格の上昇」
- 第2位:「従業員の確保難」
- 第3位:「材料費・人件費以外の経費の増加」

### 小売業 業況:9.2ポイントの好転

経営上の  
問題点

- 第1位:「仕入単価の上昇」
- 第2位:「購買力の他地域への流出」  
「大型店・中型店の進出による競争の激化」
- 第4位:「消費者ニーズの変化への対応」

### サービス業 業況:20.4ポイントの好転

経営上の  
問題点

- 第1位:「材料等仕入単価の上昇」
- 第2位:「利用者ニーズの変化」
- 第3位:「人件費以外の絏費の増加」

## ●業種別の景況概要

### **製造業 「業況判断DI」は、-26.2、対前期比14.3ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上(加工)額DIが増加、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増減なし。

調査対象企業から、「コロナが落ち着き、引き合いが増加。ただ、木材価格が高くなっているが、商品価格を簡単に上げるわけにはいかず困っている」(木製家具製造業(塗塗りを除く))、「材料や光熱費の値上がりで支出が増える中、需要にバラつきがあるので、賃上げがなかなかできない」(他に分類されない金属製品製造業)、「原材料とそれに付随する製品の価格及びエネルギー価格の上昇が止まらないので経営収支・採算に影響する」というコメントがあった。

### **建設業 「業況判断DI」は、-20.0、対前期比11.0ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、完成工事額(請負工事)DIが減少、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「受注は安定しているが、外注費やエネルギー高騰の影響を受けている」(防水工事業)、「材料仕入単価の上昇により経営状況は好転していない」(給排水・衛生設備工事業)、「昨年4月から原材料、経費等の値上げが続いている。度重なる値上げは価格転嫁がすぐできず、経営を圧迫」(電気通信工事業(有線テレビジョン放送設備設置工事業を除く))、「注文住宅、建売ともに動いていない。もう少し静観が必要」(一般土木建築工事業)というコメントがあった。

### **小売業 「業況判断DI」は、-22.2、対前期比9.2ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転は増減なし、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上額DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「コロナの5類移行により客数は増加。ただし、原材料・光熱費高騰による経費の増加、仕入単価の上昇により経営を圧迫。お客様が納得する価格転嫁ができるかがカギ」(各種食料品小売業)、「各種イベントや行事などが行われるようになり、需要が回復してきている」(花・植木小売業)、「値上げが浸透しており、売上・利益ともに上昇傾向」(農業用機械器具小売業)というコメントがあった。

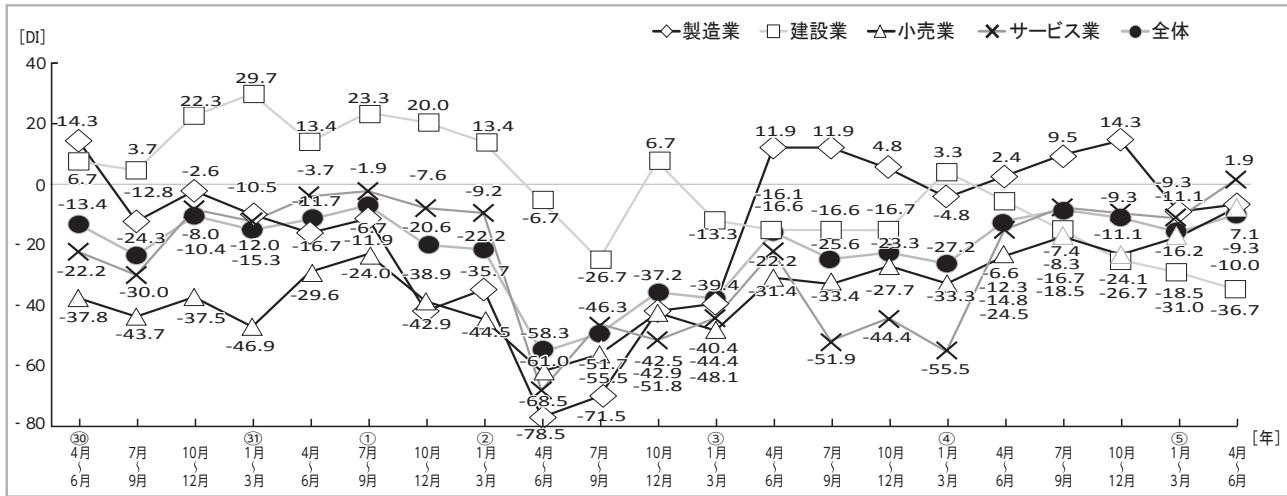
### **サービス業 「業況判断DI」は、1.9、対前期比20.4ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上(収入)額DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが好転、従業員DIが増加した。

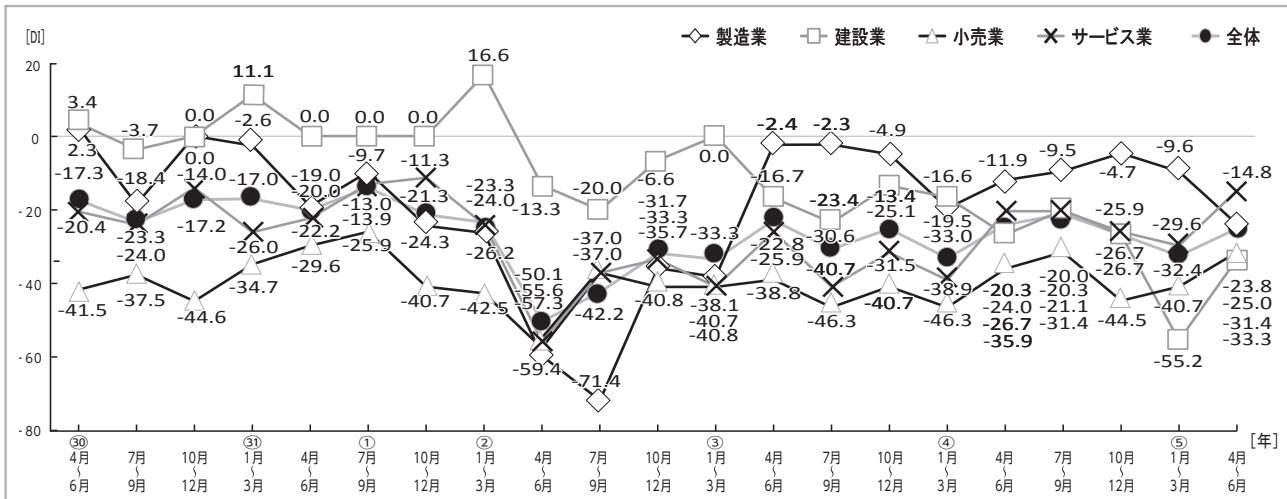
調査対象企業から、「客足が戻って来たように感じている。一組あたりの予約人数も増加。人員確保に苦慮した」(日本料理店)、「3月頃から客数が増加してきている。アフターコロナを見据えた経営を今後していく」(他に分類されない宿泊業)、「受注は安定している。従業員の確保と人材育成が課題」(一般機械修理業(建設・鉱山機械を除く))というコメントがあった。

## (2) 主要4項目及び業況判断DIの推移

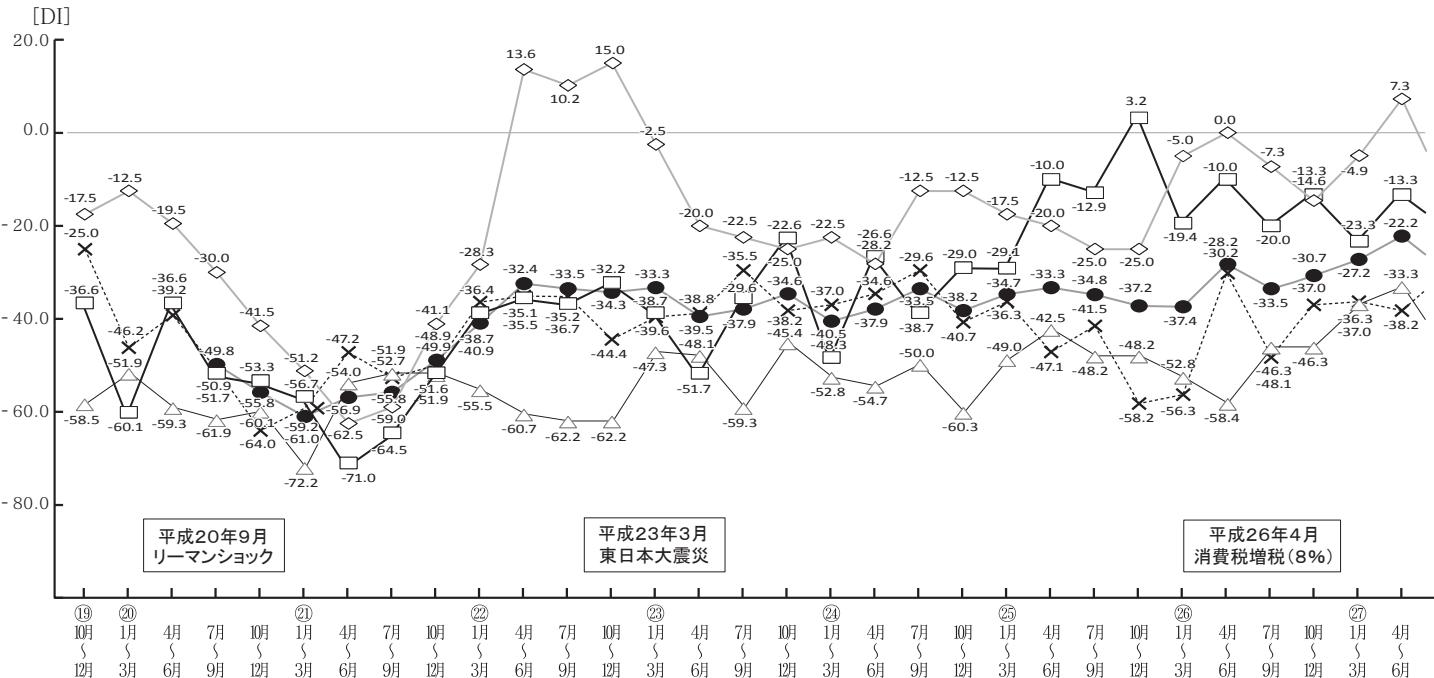
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



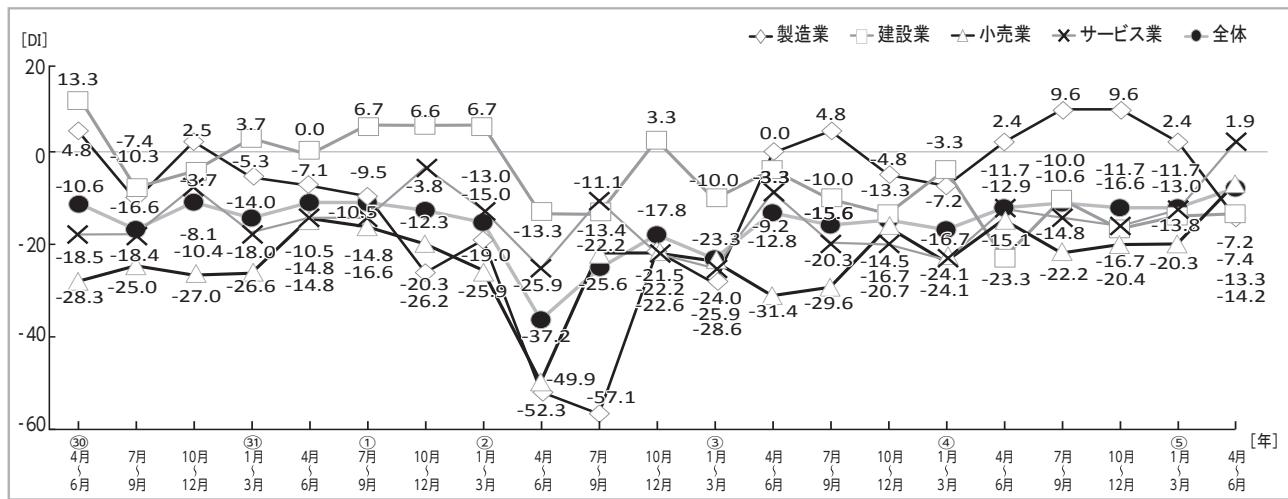
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



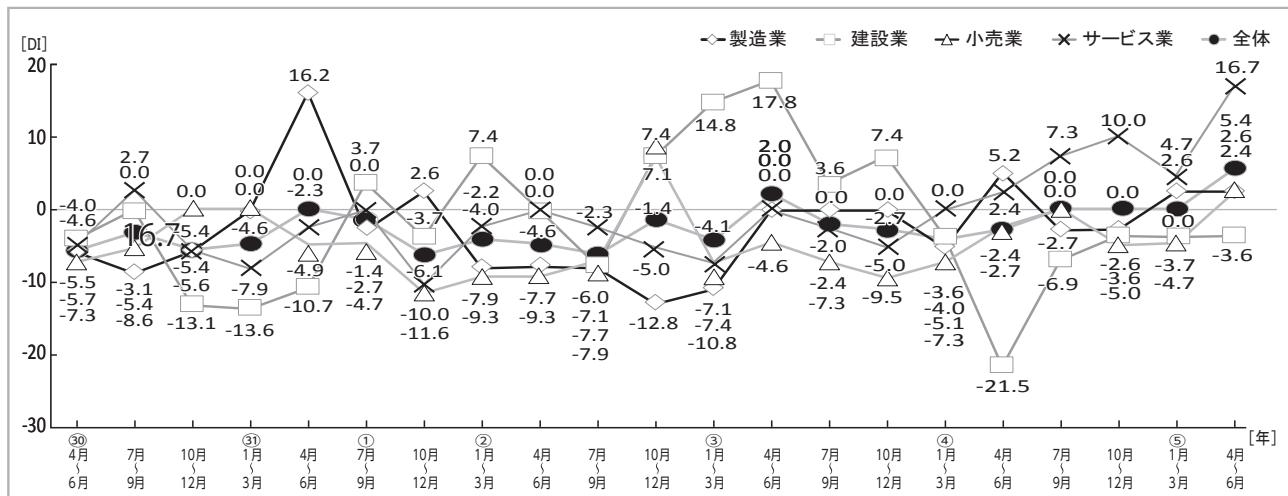
<図1-6> (岡山県) 商



＜図1-4＞（岡山県）資金繰りの推移

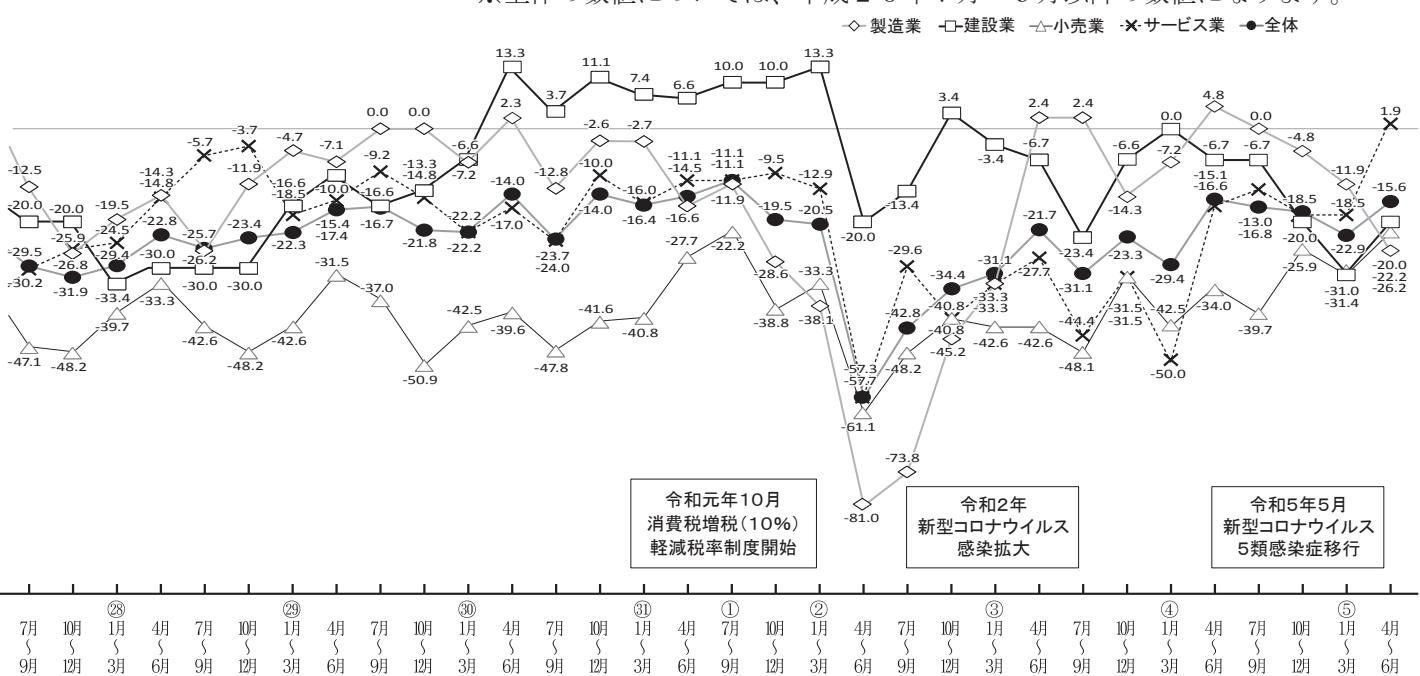


＜図1-5＞（岡山県）従業員数の推移



## 工会地区の業況判断 D I

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。



## 製造業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加ー減少)は、(前期-9.5)→-7.1(前期差2.4ポイント増)と増加した。来期のD I (増加ー減少)は、今期比▲16.7ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転ー悪化)は、(前期-9.6)→-23.8(前期差14.2ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲7.9ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転ー悪化)は、(前期2.4)→-14.2(前期差16.6ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転ー悪化)は、今期比▲2.4ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇ー低下)は、(前期71.1)→57.9(前期差13.2ポイント減)と低下した。

「売上(加工)単価」D I (上昇ー低下)は、(前期26.2)→23.8(前期差2.4ポイント減)と低下した。

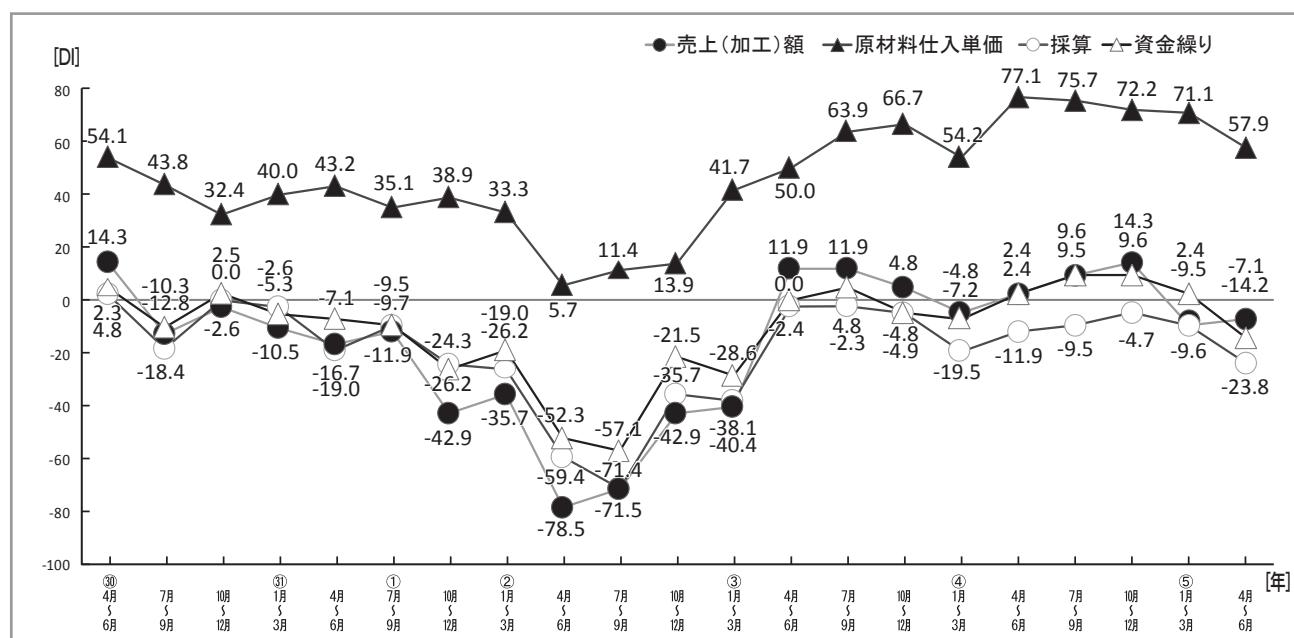
「売上(加工)数量」D I (増加ー減少)は、(前期-2.4)→-7.1(前期差4.7ポイント減)と減少した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」(21.1%)、第2位は「原材料価格の上昇」(13.2%)、第3位は「生産設備の不足・老朽化」(10.5%)、第4位は「製品ニーズの変化」(7.9%)である。

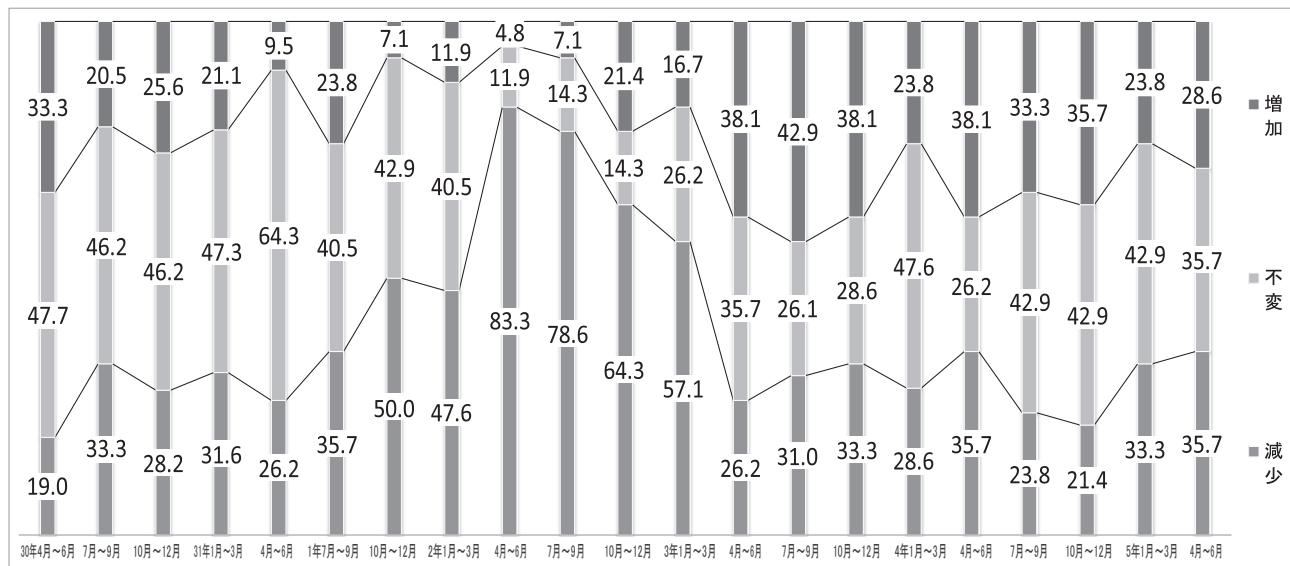
### (1) 主要項目の動き

<図2-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

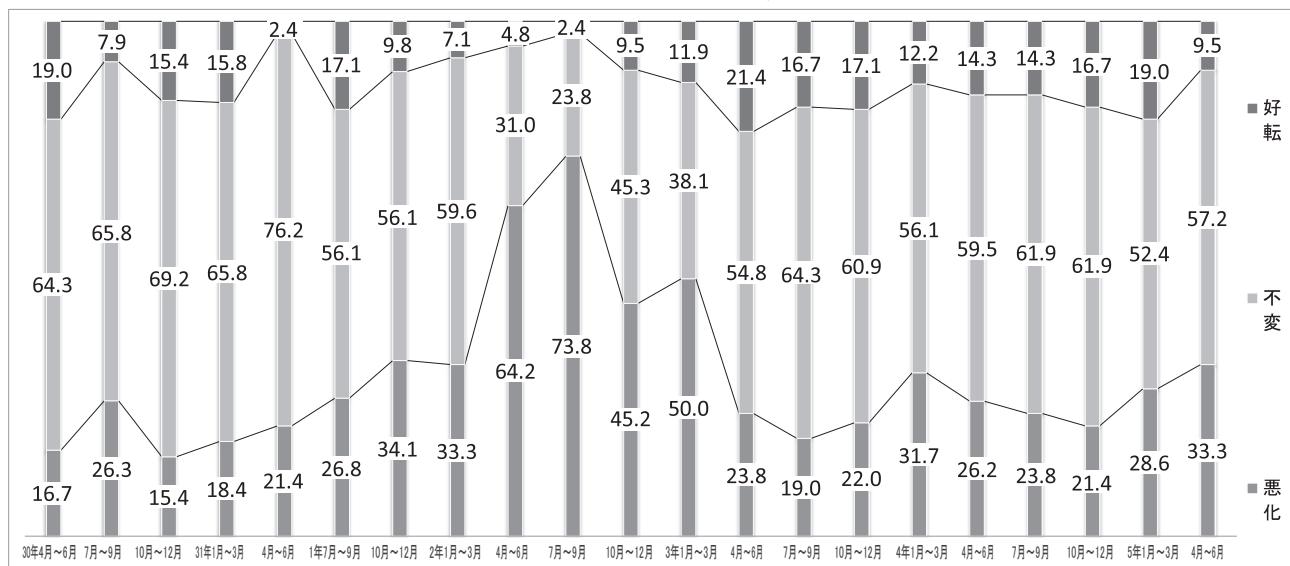


## (2) 主要3項目の状況

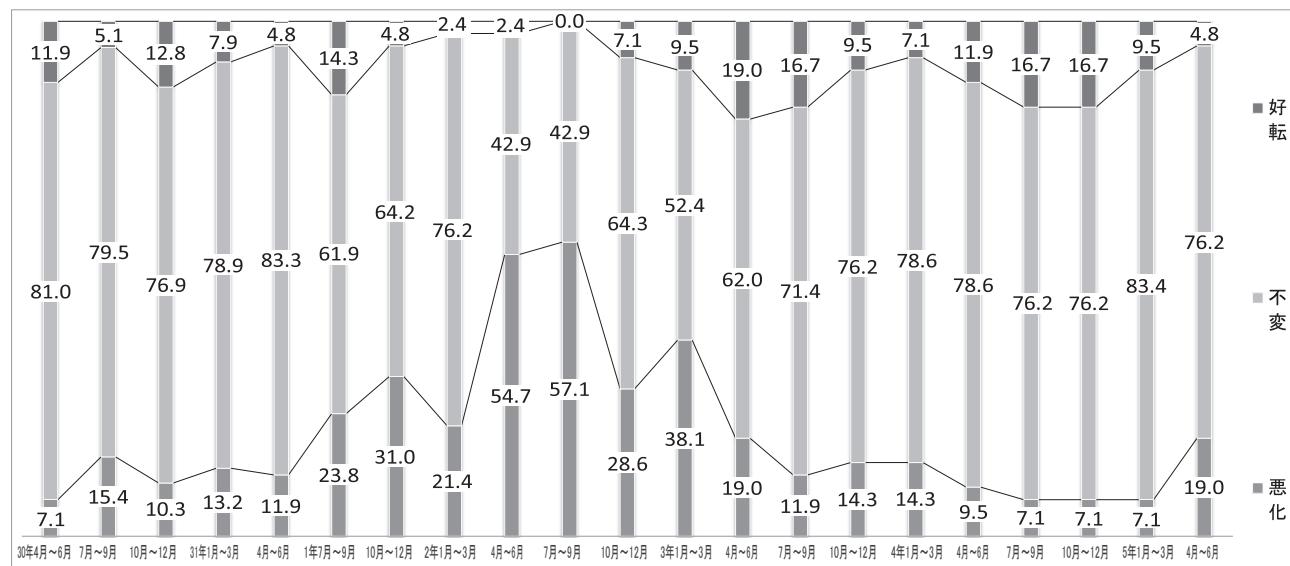
<図2-2> (岡山県) 売上(加工)額の状況



<図2-3> (岡山県) 採算の状況

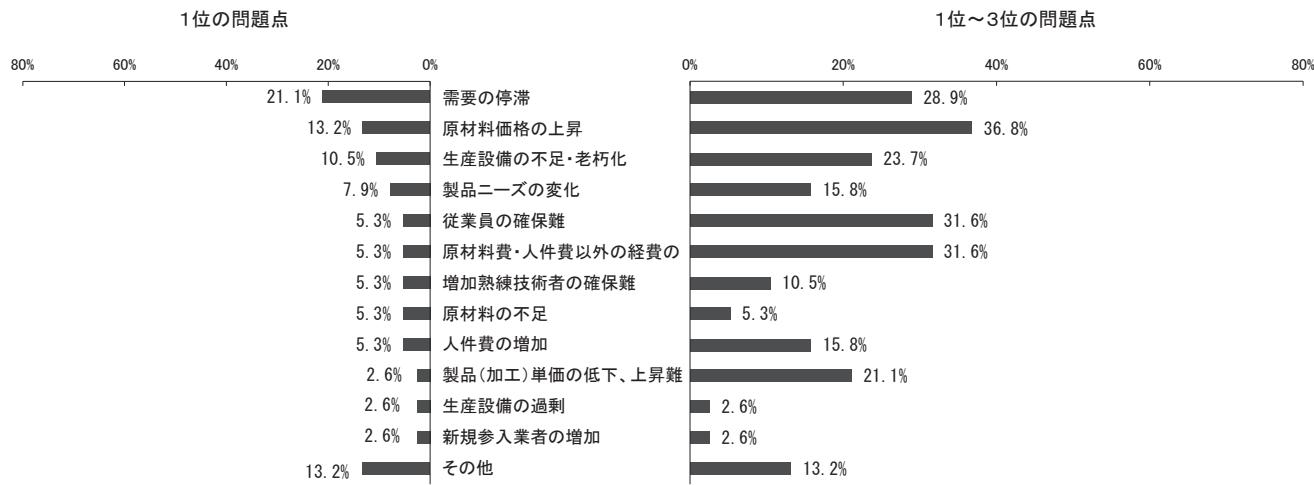


<図2-4> (岡山県) 資金繰りの状況



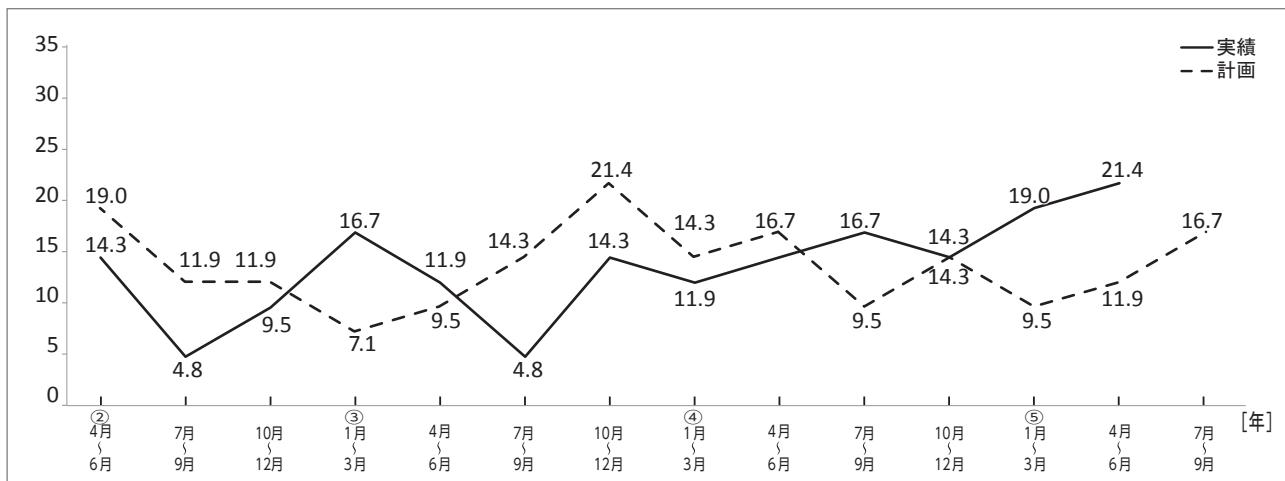
### (3) 経営上の問題点の状況

<図2-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図2-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表2-1> (岡山県) 新規設備投資

新規設備投資	( %、上段：実施、下段：計画 )														
	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	
実施している	14.3	4.8	9.5	16.7	11.9	4.8	14.3	11.9	14.3	16.7	14.3	19.0	21.4	16.7	
土地	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	9.5	11.9	
工場建物	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	9.5	14.3	21.4	14.3	16.7	14.3	20.0	14.3	
生産設備	33.3	50.0	50.0	71.4	40.0	50.0	16.7	20.0	33.3	28.6	16.7	62.5	11.1	42.9	
車両・運搬具	25.0	80.0	100.0	66.7	50.0	50.0	77.8	100.0	57.1	75.0	33.3	25.0	20.0	20.0	
付帯施設	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	40.0	33.3	28.6	33.3	25.0	11.1	14.3	
OA機器	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	
福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	0.0	50.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	14.3	
実施していない 計画していない	85.7	95.2	90.5	83.3	88.1	92.9	90.5	85.7	78.6	85.7	83.3	85.7	81.0	78.6	83.3
	81.0	88.1	88.1	92.9	90.5	85.7	85.7	85.7	83.3	90.5	85.7	80.5	88.1	83.3	

## (5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和5年4月~6月)

項 目 名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上(加工)額	今期	28.6	35.7	35.7	-7.1
	前期	23.8	42.9	33.3	-9.5
	今期-前期	4.8	-7.2	2.4	2.4
	来期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	来期-今期	-19.1	21.5	-2.4	-16.7
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期-前期	0.0	0.0	0.0	0.0
売上(加工)単価	今期	26.2	71.4	2.4	23.8
	前期	28.6	69.0	2.4	26.2
	今期-前期	-2.4	2.4	0.0	-2.4
売上(加工)数量	今期	26.2	40.5	33.3	-7.1
	前期	21.4	54.8	23.8	-2.4
	今期-前期	4.8	-14.3	9.5	-4.7
原材料仕入単価	今期	57.9	42.1	0.0	57.9
	前期	71.1	28.9	0.0	71.1
	今期-前期	-13.2	13.2	0.0	-13.2
原材料在庫数量	今期	8.1	89.2	2.7	5.4
	前期	13.5	86.5	0.0	13.5
	今期-前期	-5.4	2.7	2.7	-8.1
製品在庫数量	今期	8.1	86.5	5.4	2.7
	前期	8.1	86.5	5.4	2.7
	今期-前期	0.0	0.0	0.0	0.0
採算(経常利益)	今期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	前期	19.0	52.4	28.6	-9.6
	今期-前期	-9.5	4.8	4.7	-14.2
	来期	2.4	63.5	34.1	-31.7
	来期-今期	-7.1	6.3	0.8	-7.9
引合い	今期	12.2	61.0	26.8	-14.6
	前期	17.1	70.7	12.2	4.9
	今期-前期	-4.9	-9.7	14.6	-19.5
受注残	今期	4.8	71.4	23.8	-19.0
	前期	16.7	69.0	14.3	2.4
	今期-前期	-11.9	2.4	9.5	-21.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.9	86.8	5.3	2.6
	前期	7.7	87.2	5.1	2.6
	今期-前期	0.2	-0.4	0.2	0.0
外部人材 (請負・派遣)	今期	5.3	84.2	10.5	-5.2
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期-前期	5.3	-15.8	10.5	-5.2
設備操業率	今期	9.5	69.1	21.4	-11.9
	前期	16.7	59.5	23.8	-7.1
	今期-前期	-7.2	9.6	-2.4	-4.8
業況(自社)	今期	7.1	59.6	33.3	-26.2
	前期	16.7	54.7	28.6	-11.9
	今期-前期	-9.6	4.9	4.7	-14.3
	来期	7.1	66.7	26.2	-19.1
	来期-今期	0.0	7.1	-7.1	7.1
資金繰り	今期	4.8	76.2	19.0	-14.2
	前期	9.5	83.4	7.1	2.4
	今期-前期	-4.7	-7.2	11.9	-16.6
	来期	2.4	78.6	19.0	-16.6
	来期-今期	-2.4	2.4	0.0	-2.4

## 建設業の景況

### 1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加ー減少）は、（前期－31.0）→－36.7（前期差5.7ポイント減）と減少した。来期のD I（増加ー減少）は、今期比6.7ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転ー悪化）は、（前期－55.2）→－33.3（前期差21.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比13.3ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転ー悪化）は、（前期－13.8）→－13.3（前期差0.5ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比▲3.3ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇ー低下）は、（前期82.8）→76.7（前期差6.1ポイント減）と低下した。

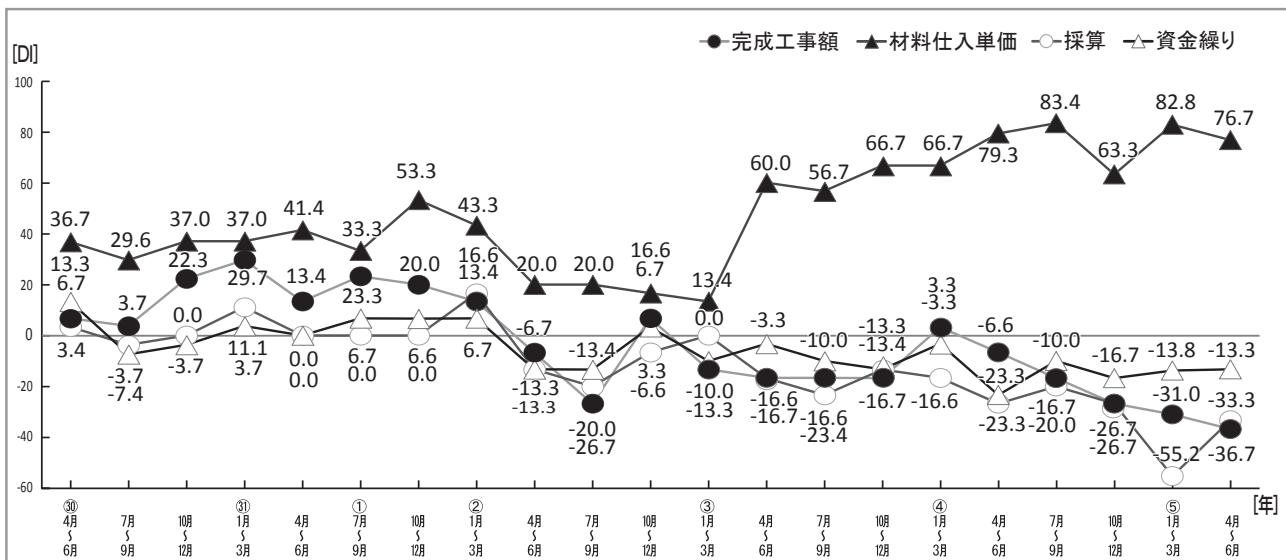
受注額（新規契約工事）」D I（増加ー減少）は、（前期－27.6）→－23.4（前期差4.2ポイント増）と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（23.3%）、第2位は「従業員の確保難」（20.0%）、第3位は「材料費・人件費以外の経費の増加」（10.0%）である。

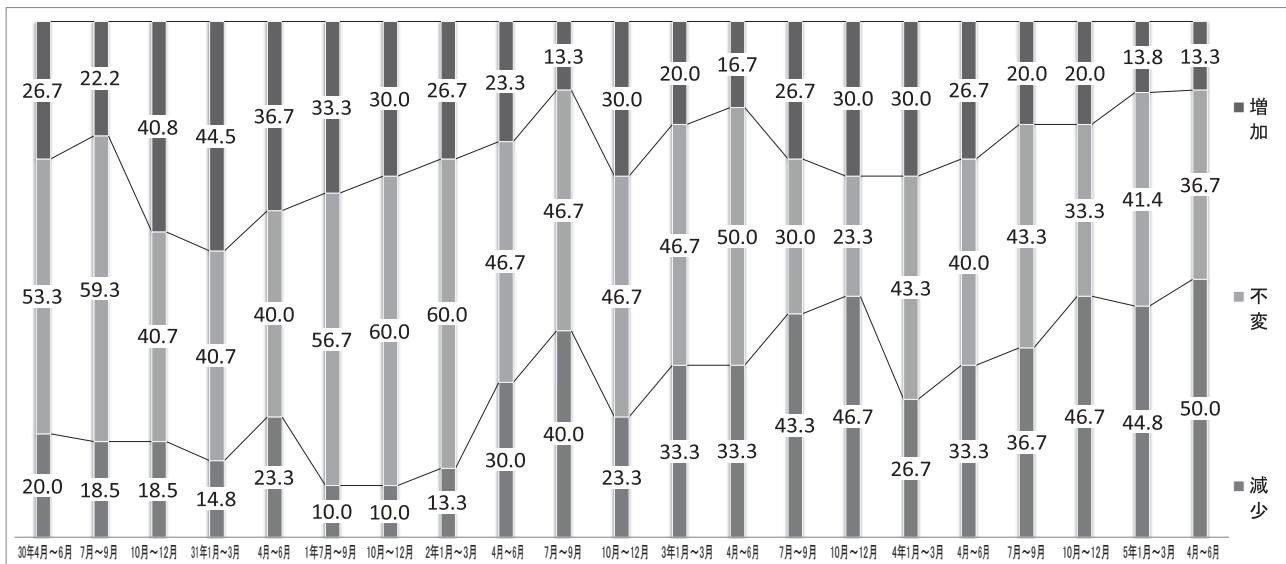
### (1) 主要項目の動き

<図3-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

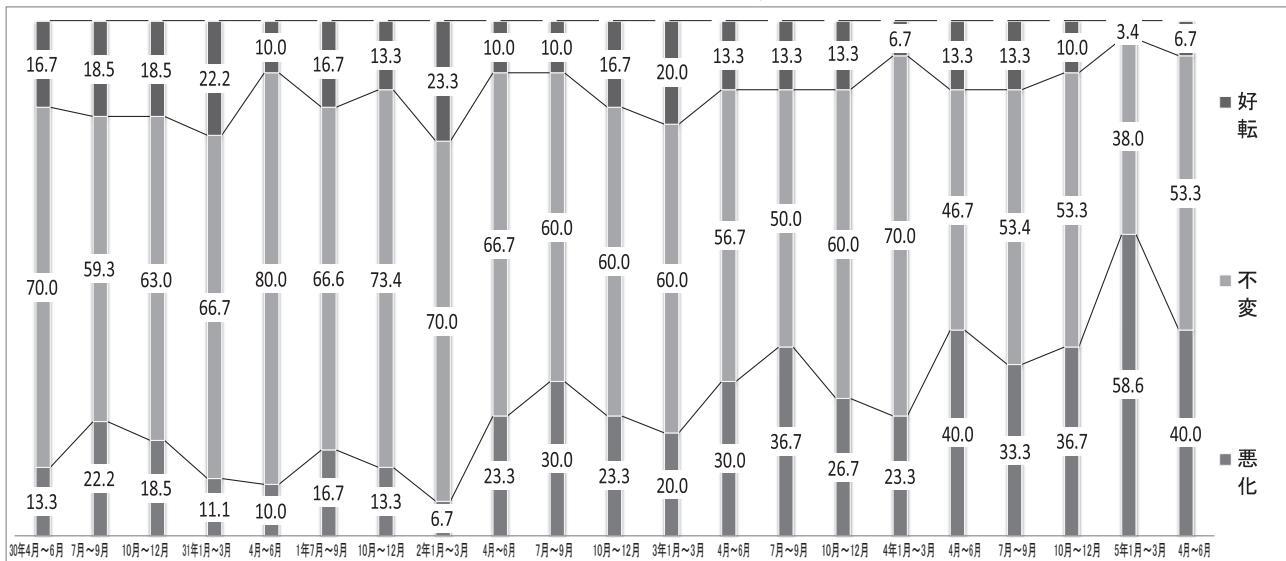


## (2) 主要3項目の状況

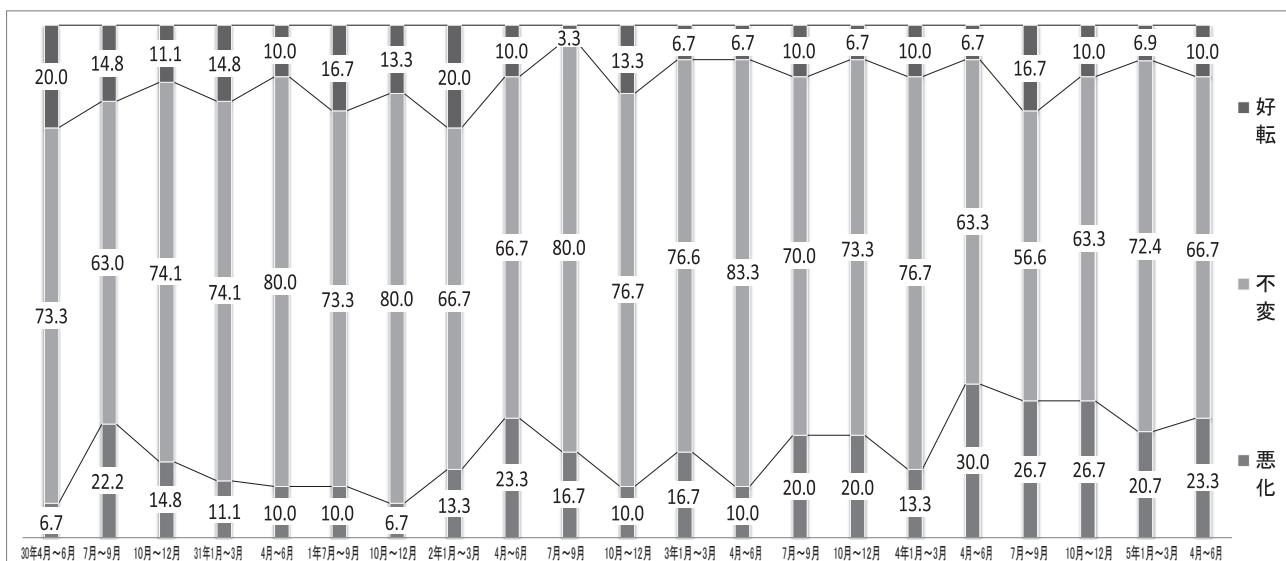
<図3-2> (岡山県) 完成工事額(請負工事)の状況



<図3-3> (岡山県) 採算の状況

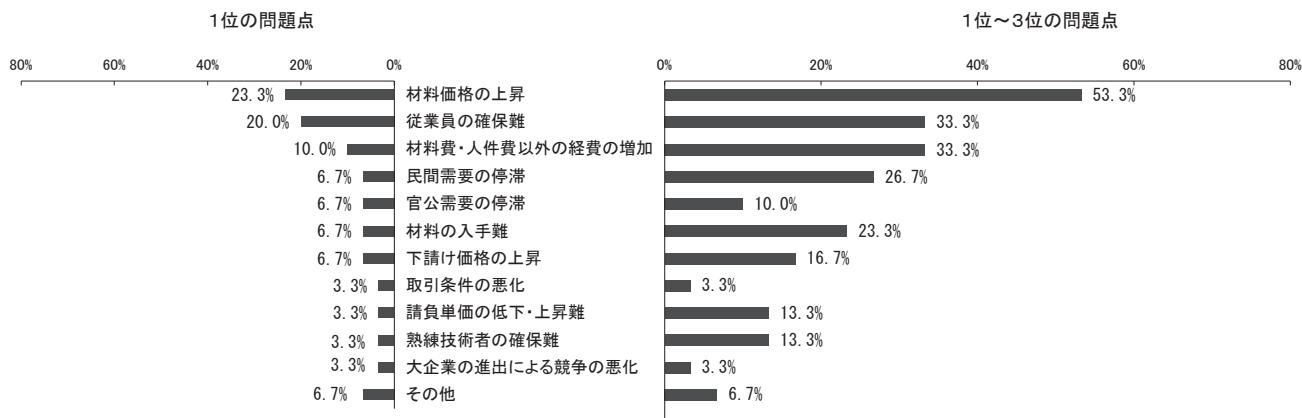


<図3-4> (岡山県) 資金繰りの状況



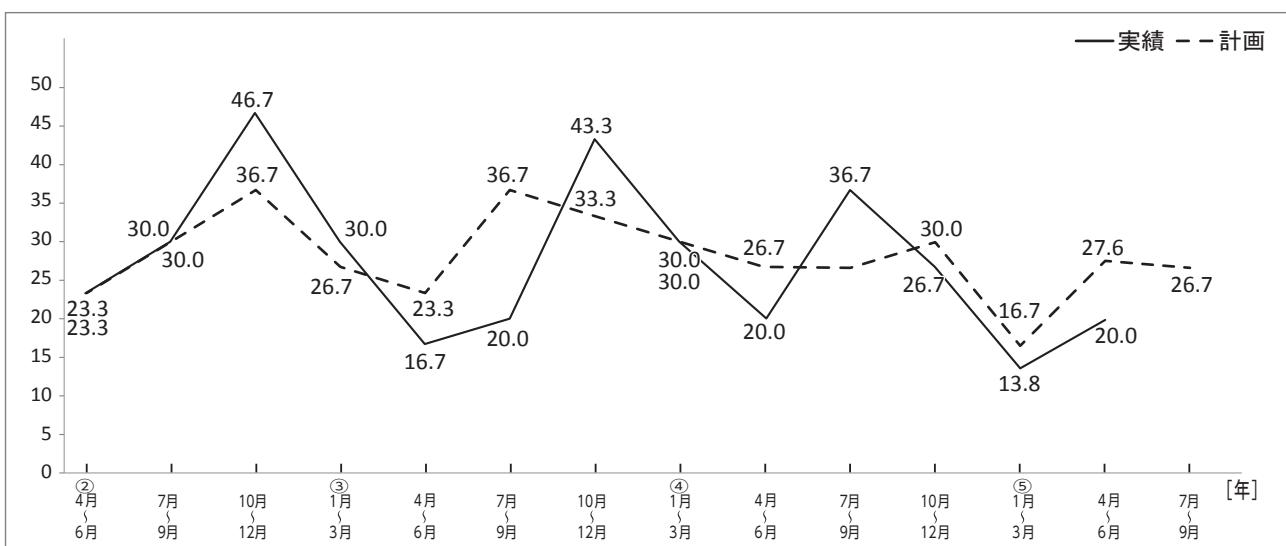
### (3) 経営上の問題点の状況

<図3-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図3-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表3-1> (岡山県) 新規設備投資

新規設備投資	( %、上段 : 実施、下段 : 計画 )													
	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月
実施している 計画している	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 23.3	43.3 33.3	30.0 30.0	20.0 26.7	36.7 26.7	26.7 30.0	13.8 16.7	20.0 27.6	26.7 25.0
土地	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	11.1 22.2	16.7 37.5	18.2 25.0	25.0 26.7	25.0 20.0	16.7 25.0	16.7 25.0
建物	71.4 28.6	0.0 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	7.7 20.0	22.2 22.2	33.3 37.5	18.2 25.0	25.0 33.3	25.0 40.0	16.7 37.5	16.7 25.0
建設機械	42.9 28.6	55.6 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	46.2 20.0	55.6 33.3	33.3 25.0	36.4 37.5	62.5 33.3	25.0 60.0	16.7 25.0	16.7 37.5
車両・運搬具	57.1 57.1	55.6 42.9	42.9 22.2	33.3 54.5	0.0 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	33.3 44.4	9.1 12.5	25.0 37.5	25.0 44.4	25.0 40.0	83.3 50.0
付帯施設	42.9 14.3	22.2 11.1	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	7.7 10.0	11.1 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
O A機器	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	7.7 10.0	22.2 0.0	50.0 25.0	54.5 50.0	12.5 20.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 12.5
福利厚生施設	14.3 14.3	11.1 0.0	0.0 9.1	11.1 0.0	0.0 9.1	33.3 10.0	7.7 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 12.5	0.0 12.5
その他	0.0 14.3	11.1 22.2	7.1 0.0	0.0 12.5	40.0 0.0	16.7 9.1	15.4 20.0	0.0 22.2	0.0 37.5	18.2 73.3	0.0 73.3	75.0 70.0	16.7 83.3	12.5 72.4
実施していない 計画していない	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0 70.0	80.0 73.3	63.3 73.3	73.3 70.0	86.2 83.3	80.0 72.4	73.3

## (5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和5年4月~6月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a) - (c)
受注額 (新規契約工事)	今期	13.3	50.0	36.7	-23.4
	前期	13.8	44.8	41.4	-27.6
	今期-前期	-0.5	5.2	-4.7	4.2
完成工事額 (請負工事)	今期	13.3	36.7	50.0	-36.7
	前期	13.8	41.4	44.8	-31.0
	今期-前期	-0.5	-4.7	5.2	-5.7
	来期	13.3	43.4	43.3	-30.0
	来期-今期	0.0	6.7	-6.7	6.7
材料仕入単価	今期	76.7	23.3	0.0	76.7
	前期	86.2	10.4	3.4	82.8
	今期-前期	-9.5	12.9	-3.4	-6.1
採算 (経常利益)	今期	6.7	53.3	40.0	-33.3
	前期	3.4	38.0	58.6	-55.2
	今期-前期	3.3	15.3	-18.6	21.9
	来期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	来期-今期	0.0	13.3	-13.3	13.3
引合い	今期	13.3	63.4	23.3	-10.0
	前期	10.3	69.0	20.7	-10.4
	今期-前期	3.0	-5.6	2.6	0.4
契約残 (未消化工事高)	今期	16.7	46.6	36.7	-20.0
	前期	10.3	51.8	37.9	-27.6
	今期-前期	6.4	-5.2	-1.2	7.6
従業員 (含臨時・パート)	今期	10.7	75.0	14.3	-3.6
	前期	11.1	74.1	14.8	-3.7
	今期-前期	-0.4	0.9	-0.5	0.1
外部人材 (請負・派遣)	今期	3.7	81.5	14.8	-11.1
	前期	12.0	64.0	24.0	-12.0
	今期-前期	-8.3	17.5	-9.2	0.9
業況 (自社)	今期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	前期	6.9	55.2	37.9	-31.0
	今期-前期	-0.2	11.4	-11.2	11.0
	来期	13.3	63.4	23.3	-10.0
	来期-今期	6.6	-3.2	-3.4	10.0
資金繰り	今期	10.0	66.7	23.3	-13.3
	前期	6.9	72.4	20.7	-13.8
	今期-前期	3.1	-5.7	2.6	0.5
	来期	6.7	70.0	23.3	-16.6
	来期-今期	-3.3	3.3	0.0	-3.3

## 小売業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加ー減少）は、(前期-18.5)→-9.3（前期差9.2ポイント増）と増加した。来期のD I（増加ー減少）は、今期比▲1.8ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転ー悪化）は、(前期-40.7)→-31.4（前期差9.3ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比3.6ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転ー悪化）は、(前期-20.3)→-7.4（前期差12.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転ー悪化）は、今期比▲1.8ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇ー低下）は、(前期70.4)→79.6（前期差9.2ポイント増）と上昇した。

「客単価」D I（上昇ー低下）は、(前期-9.3)→-1.8（前期差7.5ポイント増）と上昇した。

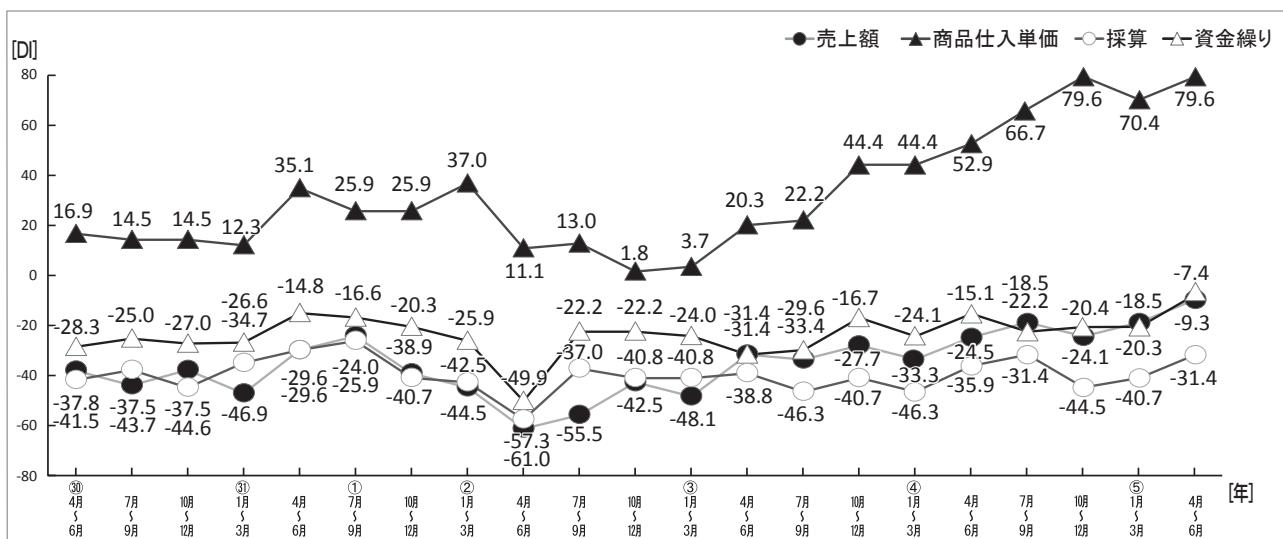
「客数」D I（増加ー減少）は、(前期-37.0)→-20.3（前期差16.6ポイント増）と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」(37.7%)、第2位は「購買力の他地域への流出」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」(13.2%)、第4位は「消費者ニーズの変化への対応」(11.3%)である。

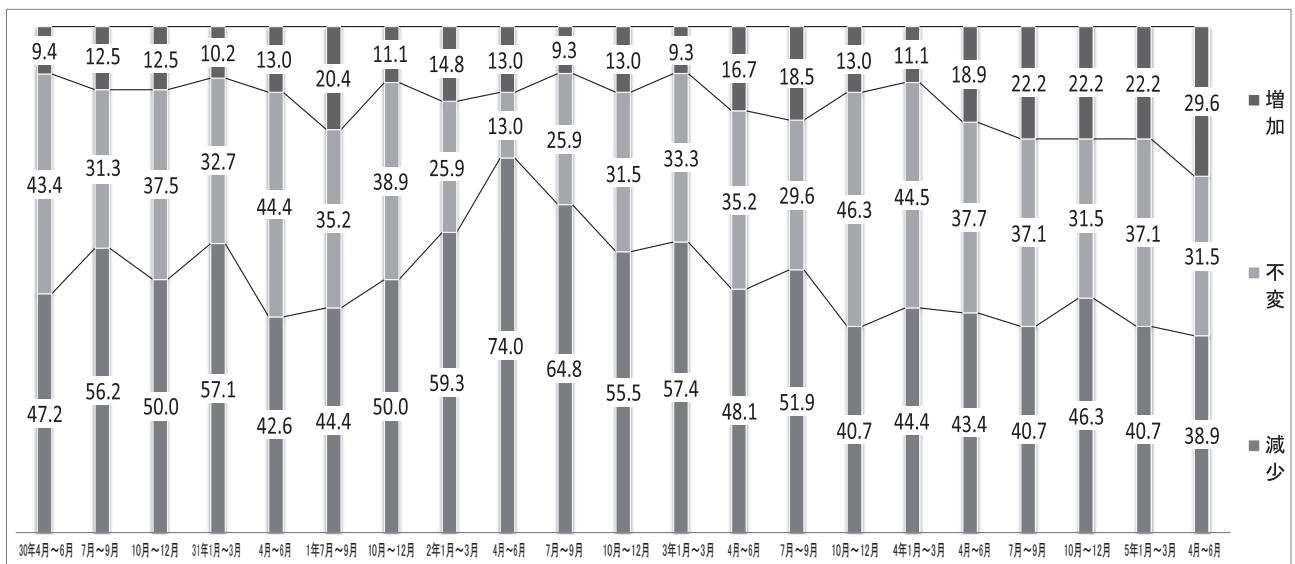
### (1) 主要項目の動き

<図4-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

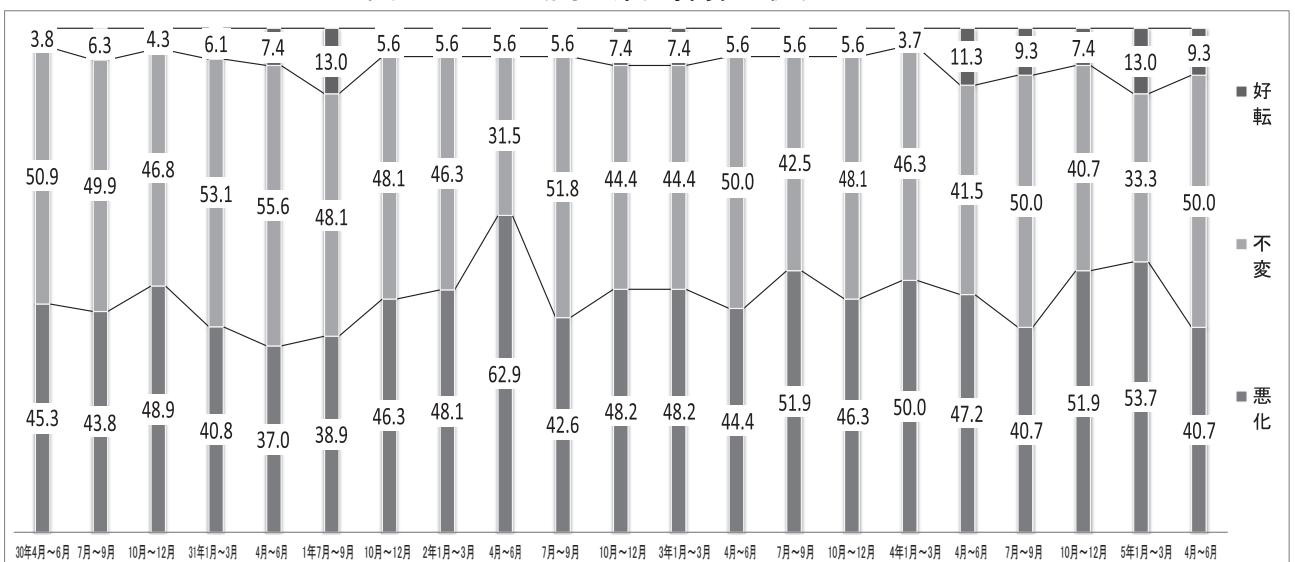


## (2) 主要3項目の状況

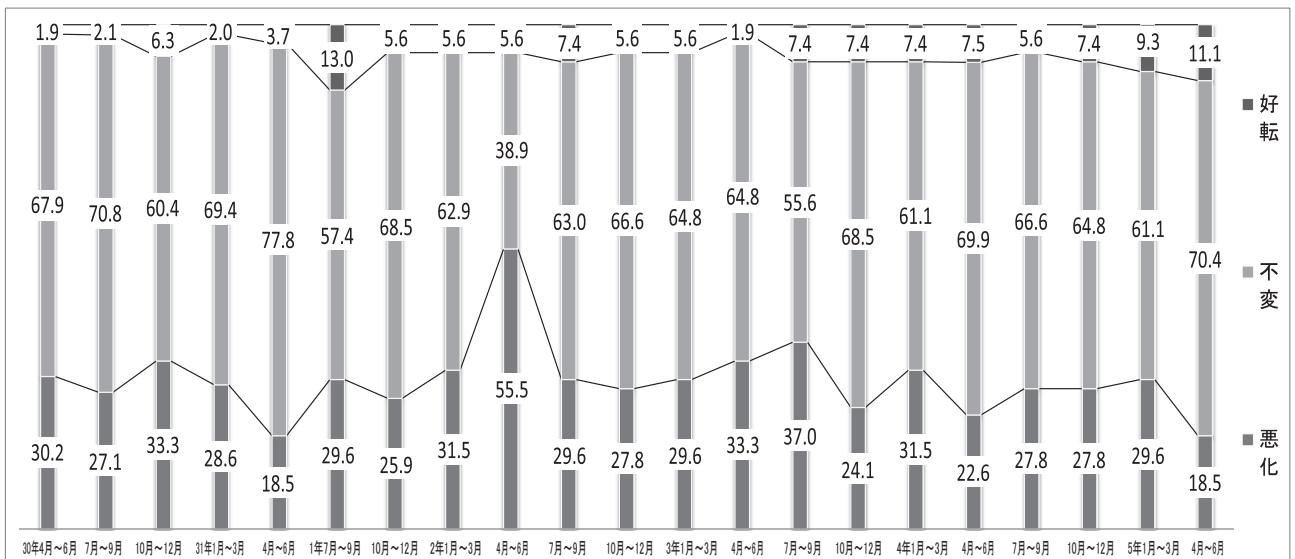
<図4-2> (岡山県) 売上額の状況



<図4-3> (岡山県) 採算の状況

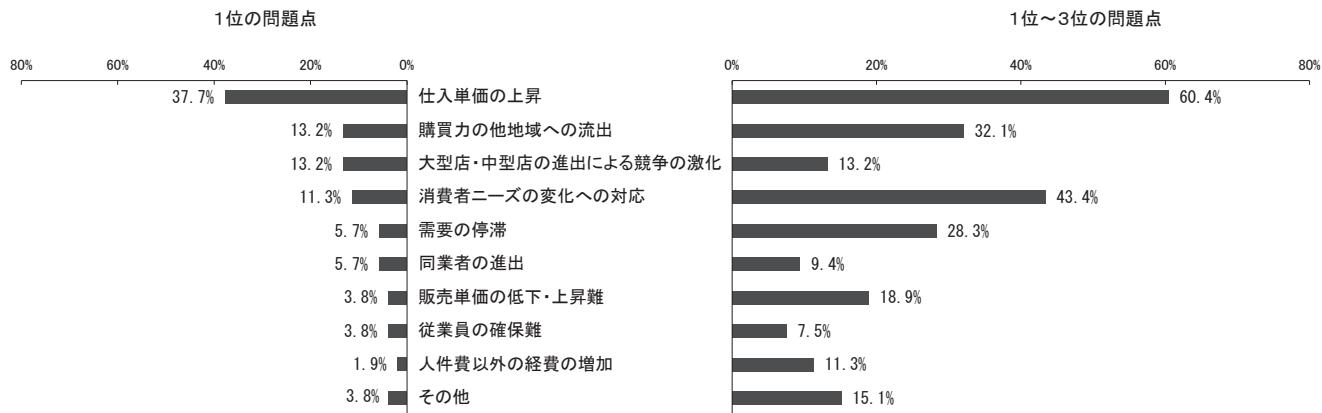


<図4-4> (岡山県) 資金繰りの状況



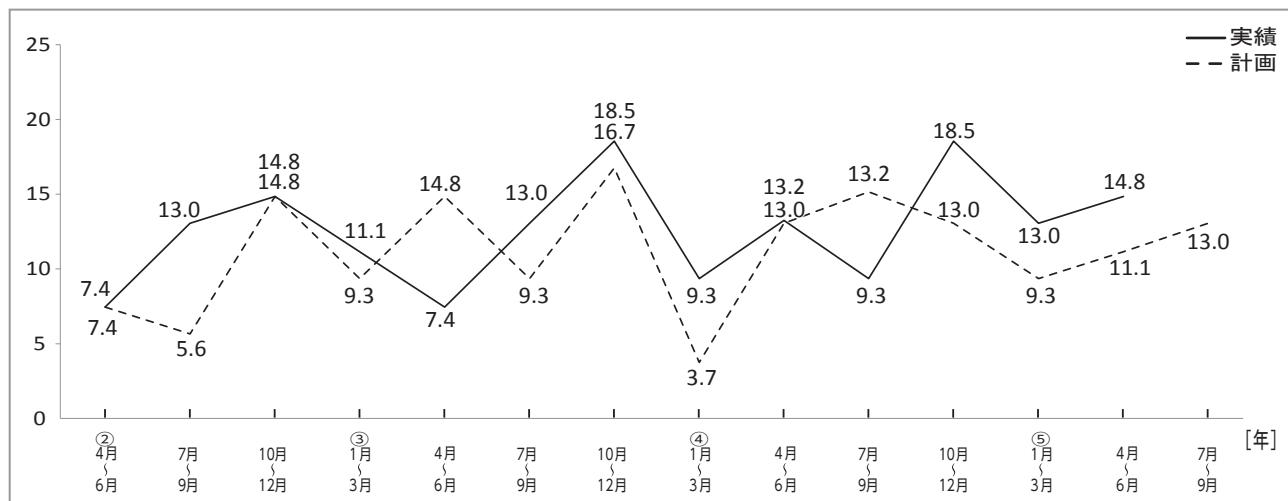
### (3) 経営上の問題点の状況

<図4-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図4-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表4-1> (岡山県) 新規設備投資

	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	
実施した 計画している	7.4 7.4	13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 13.0	9.3 15.1	18.5 13.0	13.0 13.0	14.8 9.3	11.1 13.0	13.0
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 16.7	0.0
店舗	25.0 25.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	60.0 0.0	28.6 14.3	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 14.3	12.5 20.0	12.5 16.7	14.3
販売設備	25.0 50.0	57.1 66.7	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	20.0 42.9	42.9 20.0	42.9 20.0	62.5 16.7	28.6
車両・運搬具	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 0.0	28.6 14.3	37.5 0.0	37.5 16.7	28.6
付帯施設	50.0 25.0	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	14.3 12.5	0.0 0.0	10.0 40.0	14.3 40.0	12.5 0.0	0.0
OA機器	100.0 0.0	14.3 0.0	0.0 12.5	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	12.5 0.0	12.5 0.0	0.0
福利厚生施設	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 20.0	28.6 11.1	30.0 50.0	0.0 14.3	14.3 0.0	0.0 0.0	20.0 20.0	0.0 14.3	0.0 33.3	0.0 28.6	0.0
実施していない 計画していない	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	90.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	85.2 88.9	85.2 87.0	87.0

## (5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和5年4月~6月)

項目名		D I 値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)
売上額	今期	29.6	31.5	38.9	-9.3
	前期	22.2	37.1	40.7	-18.5
	今期－前期	7.4	-5.6	-1.8	9.2
	来期	18.5	51.9	29.6	-11.1
	来期－今期	-11.1	20.4	-9.3	-1.8
客単価	今期	24.1	50.0	25.9	-1.8
	前期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	今期－前期	5.6	-3.7	-1.9	7.5
客数	今期	18.5	42.6	38.9	-20.4
	前期	11.1	40.8	48.1	-37.0
	今期－前期	7.4	1.8	-9.2	16.6
商品仕入単価	今期	83.3	13.0	3.7	79.6
	前期	77.8	14.8	7.4	70.4
	今期－前期	5.5	-1.8	-3.7	9.2
商品仕入額	今期	57.4	29.6	13.0	44.4
	前期	50.0	24.1	25.9	24.1
	今期－前期	7.4	5.5	-12.9	20.3
商品在庫数量	今期	11.3	69.8	18.9	-7.6
	前期	3.8	67.9	28.3	-24.5
	今期－前期	7.5	1.9	-9.4	16.9
採算(経常利益)	今期	9.3	50.0	40.7	-31.4
	前期	13.0	33.3	53.7	-40.7
	今期－前期	-3.7	16.7	-13.0	9.3
	来期	11.1	50.0	38.9	-27.8
	来期－今期	1.8	0.0	-1.8	3.6
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.3	87.8	4.9	2.4
	前期	4.8	85.7	9.5	-4.7
	今期－前期	2.5	2.1	-4.6	7.1
外部人材 (請負・派遣)	今期	3.8	88.5	7.7	-3.9
	前期	0.0	92.6	7.4	-7.4
	今期－前期	3.8	-4.1	0.3	3.5
業況(自社)	今期	16.7	44.4	38.9	-22.2
	前期	16.7	35.2	48.1	-31.4
	今期－前期	0.0	9.2	-9.2	9.2
	来期	13.0	53.7	33.3	-20.3
	来期－今期	-3.7	9.3	-5.6	1.9
資金繰り	今期	11.1	70.4	18.5	-7.4
	前期	9.3	61.1	29.6	-20.3
	今期－前期	1.8	9.3	-11.1	12.9
	来期	9.3	72.2	18.5	-9.2
	来期－今期	-1.8	1.8	0.0	-1.8

## サービス業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」DI(増加ー減少)は、(前期-11.1)→1.9(前期差13.0ポイント増)と増加した。来期のDI(増加ー減少)は、今期比▲5.6ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」DI(好転ー悪化)は、(前期-29.6)→-14.8(前期差14.8ポイント増)と好転した。来期のDI(好転ー悪化)は、今期比7.4ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI(好転ー悪化)は、(前期-13.0)→1.9(前期差14.9ポイント増)と好転した。来期のDI(好転ー悪化)は、今期比▲3.7ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価(材料等)」DI(上昇ー低下)は、(前期64.8)→61.1(前期差3.7ポイント減)と低下した。

「客単価」DI(上昇ー低下)は、(前期5.5)→3.7(前期差1.8ポイント減)と低下した。

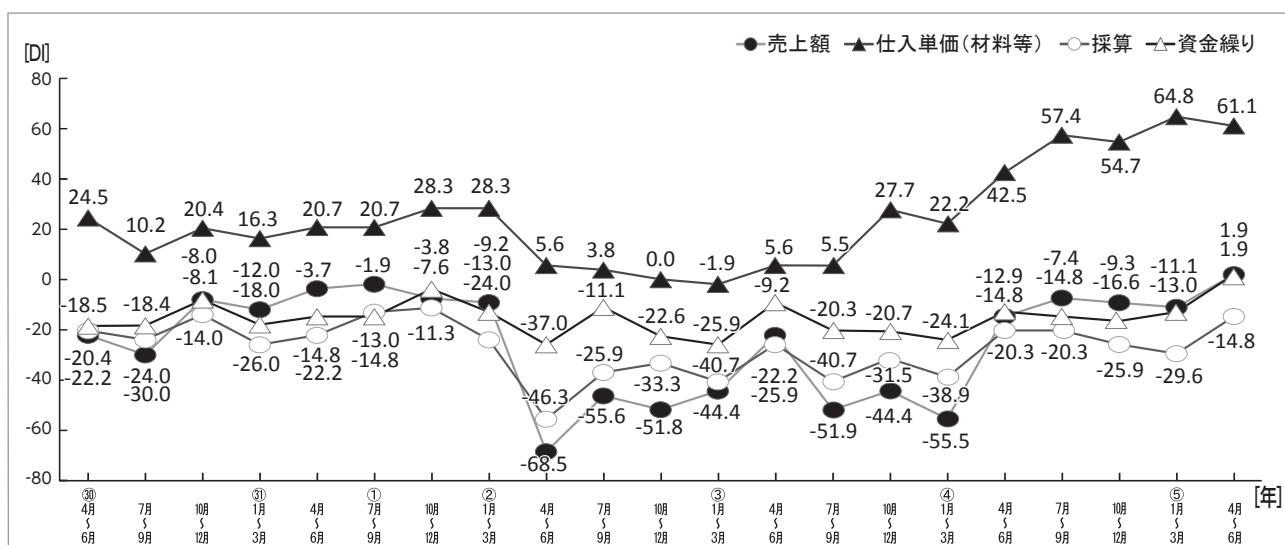
「利用客数」DI(増加ー減少)は、(前期-11.1)→3.7(前期差14.8ポイント増)と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」(26.1%)、第2位は「利用者ニーズの変化」(15.2%)、第3位は「人件費以外の経費の増加」(13.0%)、第4位は「従業員の確保難」(10.9%)である。

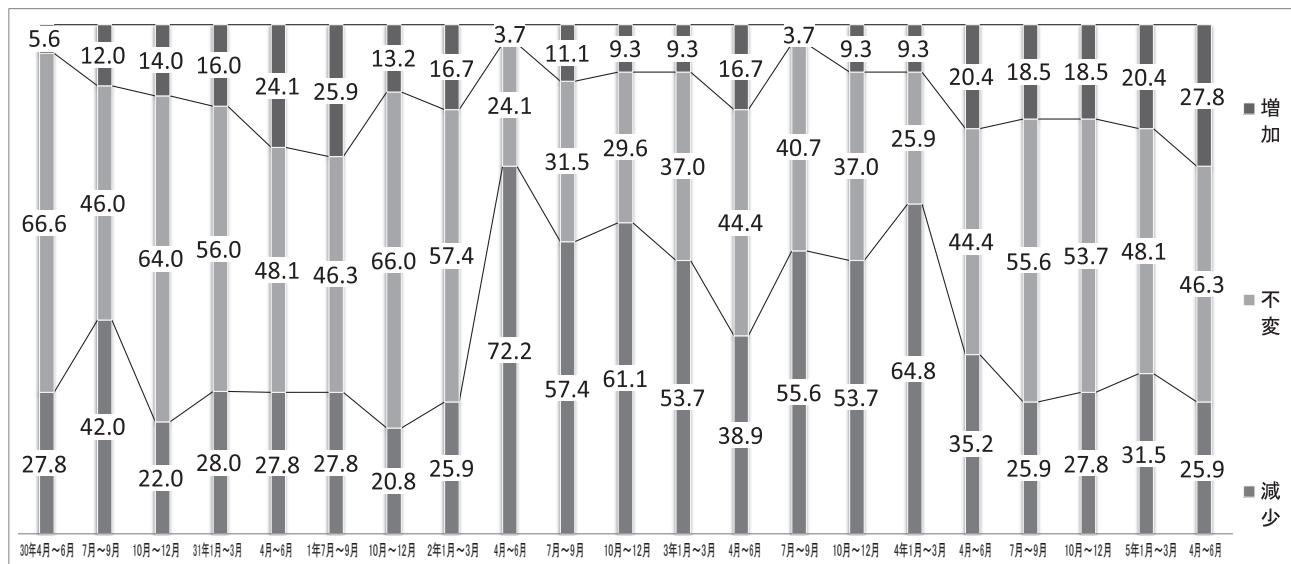
### (1) 主要項目の動き

<図5-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

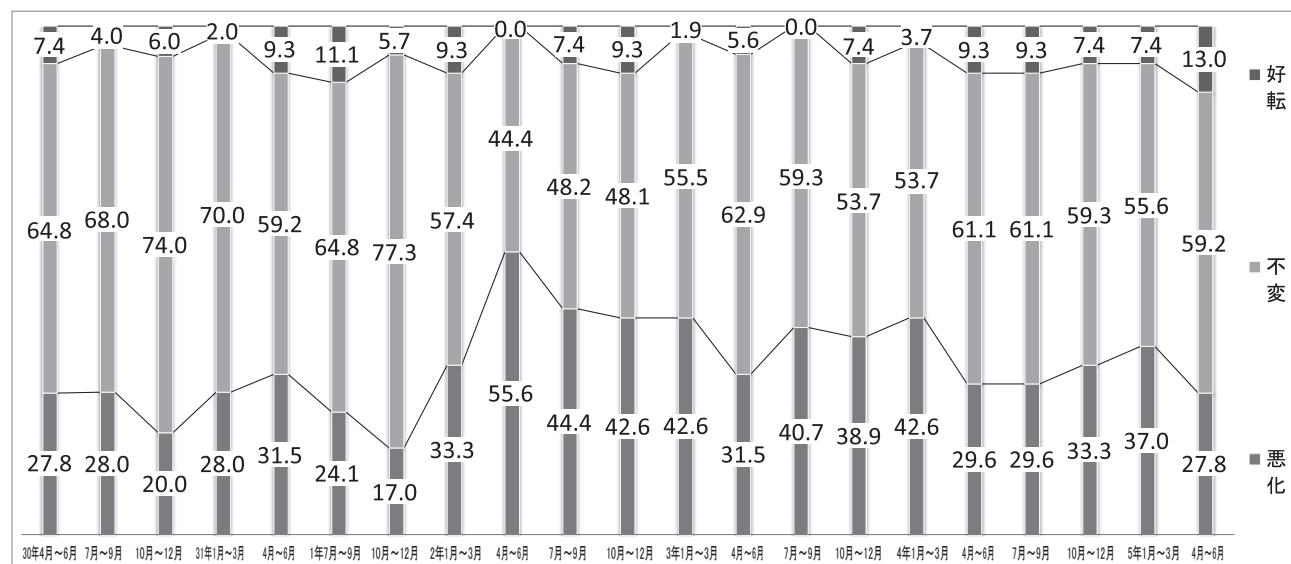


## (2) 主要3項目の状況

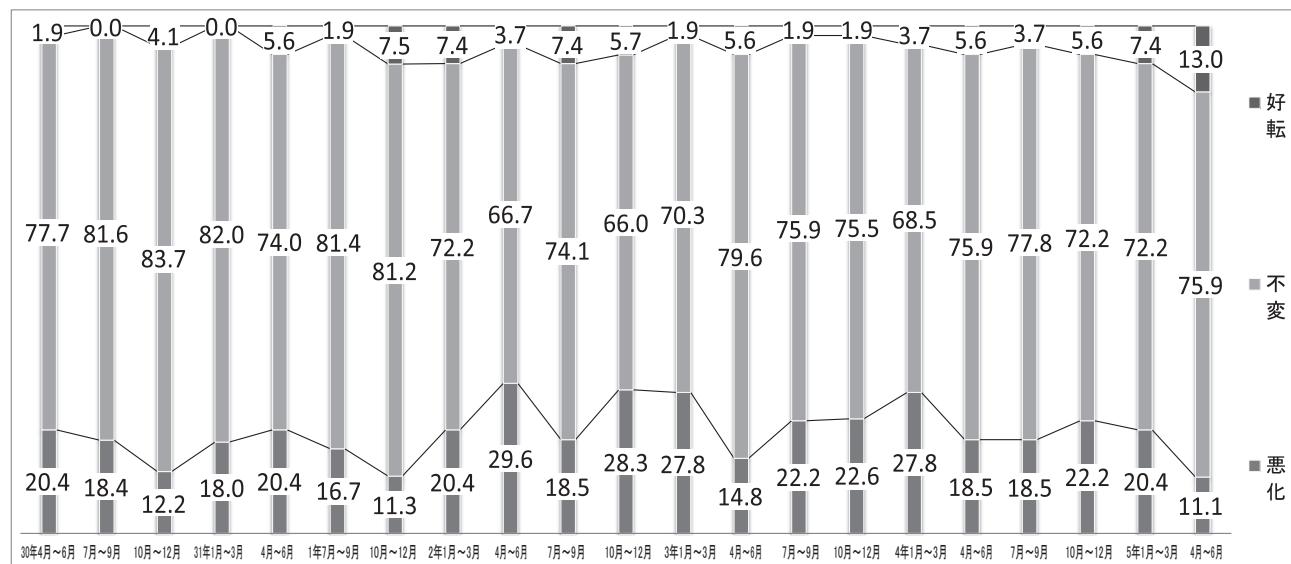
<図5-2> (岡山県) 売上(収入)額の状況



<図5-3> (岡山県) 採算の状況

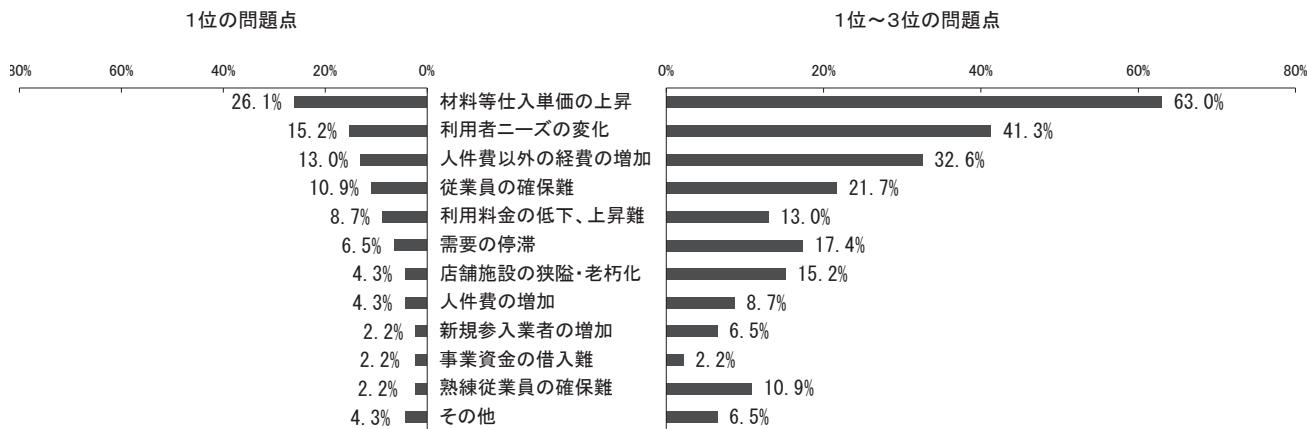


<図5-4> (岡山県) 資金繰りの状況



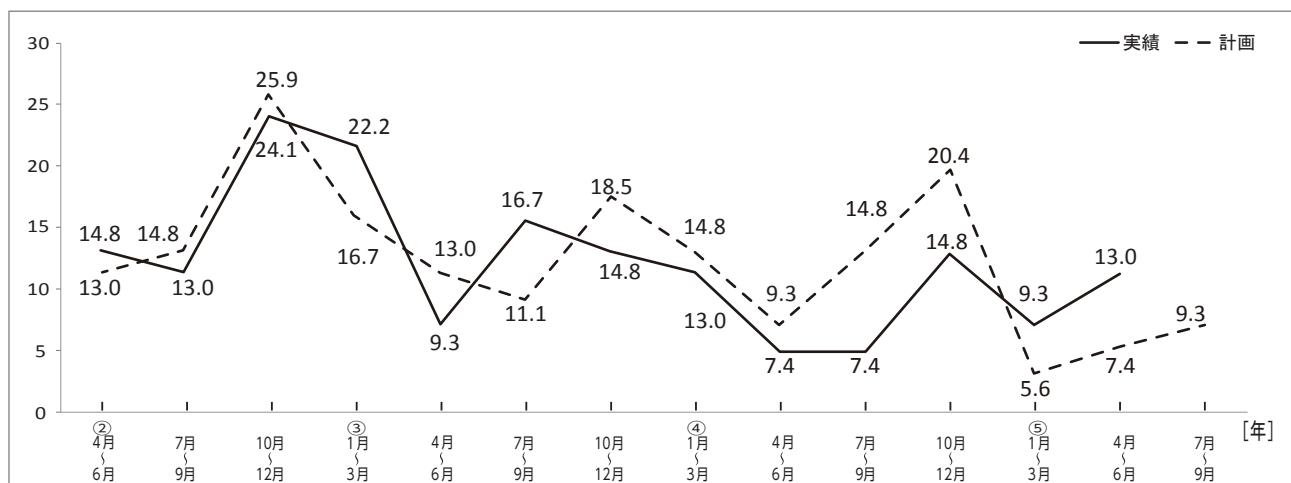
### (3) 経営上の問題点の状況

<図5-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図5-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表5-1> (岡山県) 新規設備投資

	新規設備投資 (%)、上段：実施、下段：計画)													
	2年 ～6月	2年 ～9月	2年 ～12月	3年 ～3月	3年 ～6月	3年 ～9月	3年 ～12月	4年 ～1月	4年 ～6月	4年 ～9月	4年 ～12月	5年 ～3月	5年 ～6月	5年 ～9月
実施している 計画している	14.8 13.0	13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 0.0	7.4 0.0
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
建物	25.0 42.9	14.3 50.0	15.4 64.3	0.0 66.7	20.0 42.9	11.1 66.7	12.5 50.0	28.6 25.0	0.0 40.0	0.0 62.5	12.5 50.0	0.0 36.4	14.3 60.0	40.0 42.9
サービス	25.0 14.3	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	0.0
車両・運搬具	37.5 14.3	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	0.0
付帯施設	12.5 0.0	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	40.0
OA機器	12.5 14.3	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 0.0	50.0 30.0	42.9 12.5	25.0 20.0	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	12.5 28.6	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 40.0	0.0
実施していない 計画していない	85.2 87.0	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	90.7

## (5) 主要景況項目の概況

<表5-2> (岡山県) サービス業 (令和5年4月～6月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a)上昇・ 増加・好転	(b)不変	(c)低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	27.8	46.3	25.9	1.9
	前期	20.4	48.1	31.5	-11.1
	今期－前期	7.4	-1.8	-5.6	13.0
	来期	18.5	59.3	22.2	-3.7
	来期－今期	-9.3	13.0	-3.7	-5.6
客単価	今期	18.5	66.7	14.8	3.7
	前期	18.5	68.5	13.0	5.5
	今期－前期	0.0	-1.8	1.8	-1.8
利用客数	今期	22.2	59.3	18.5	3.7
	前期	14.8	59.3	25.9	-11.1
	今期－前期	7.4	0.0	-7.4	14.8
仕入単価（材料等）	今期	63.0	35.1	1.9	61.1
	前期	64.8	35.2	0.0	64.8
	今期－前期	-1.8	-0.1	1.9	-3.7
採算（経常利益）	今期	13.0	59.2	27.8	-14.8
	前期	7.4	55.6	37.0	-29.6
	今期－前期	5.6	3.6	-9.2	14.8
	来期	14.8	63.0	22.2	-7.4
	来期－今期	1.8	3.8	-5.6	7.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	16.7	83.3	0.0	16.7
	前期	7.0	90.7	2.3	4.7
	今期－前期	9.7	-7.4	-2.3	12.0
外部人材 (請負・派遣)	今期	3.8	96.2	0.0	3.8
	前期	3.2	96.8	0.0	3.2
	今期－前期	0.6	-0.6	0.0	0.6
業況（自社）	今期	18.9	64.1	17.0	1.9
	前期	13.0	55.5	31.5	-18.5
	今期－前期	5.9	8.6	-14.5	20.4
	来期	18.5	66.7	14.8	3.7
	来期－今期	-0.4	2.6	-2.2	1.8
資金繰り	今期	13.0	75.9	11.1	1.9
	前期	7.4	72.2	20.4	-13.0
	今期－前期	5.6	3.7	-9.3	14.9
	来期	9.3	79.6	11.1	-1.8
	来期－今期	-3.7	3.7	0.0	-3.7